

令和4年度 腎臓再試験

問1 急性腎不全において一般的に血液透析の適応となる臨床的基準で正しいのはどれか。

1. FENa(%Na 排泄率) <1.0
2. 高K血症 ($>6.0\text{mEq/L}$)
3. 肺水腫 (利尿薬抵抗性)
4. 代謝性アシドーシス ($\text{pH}<7.1$, $\text{HCO}_3^-<12\text{mEq/L}$)
5. 尿Na濃度 (UNa) $<20\text{mEq/L}$

- a. 1、2、3 b. 1、2、5 c. 1、4、5
d. 2、3、4 e. 3、4、5

問2 急性腎不全に対する治療上、重要でないのはどれか。2つ選べ。

- a. 高K血症の治療
- b. 感染・消化管出血の予防
- c. 透析中における血圧低下の予防
- d. 代謝性アルカローシスの治療
- e. 高尿酸血症の治療

問3 正しいのはどれか。1つ選べ。

- a. 尿検査でウロビリノーゲン陰性は正常である
- b. 健康成人でも生理的蛋白尿として $500\text{mg}/\text{日}$ 認めることがある
- c. Tamm-Horsfall 蛋白は Henle 係蹄下行脚から分泌される蛋白である
- d. 尿試験紙法で尿潜血 1+では、尿沈渣所見で赤血球 5 個 / HPF 認める
- e. 尿沈渣に硝子円柱を認めるときは腎炎と診断できる

問4 正しいのはどれか。2つ選べ。

- a. CKD (慢性腎臓病)の定義は、腎障害の存在が6か月以上持続することである
- b. 糸球体濾過率 (GFR) が $30\text{ ml}/\text{分}$ 以下に低下した状態を慢性腎臓病分類で G4 高度低下という
- c. 糖尿病性腎症は早期より腎機能で濾過率 (FF) は増加する
- d. 腎性貧血ではエリスロポエチンは高値である
- e. 腎不全の病気ではカロリー制限食が有効である

問5 誤っているのはどれか。1つ選べ。

- a. 尿蛋白量が多いほど末期腎不全に至る可能性が高い
- b. 溶連菌感染後急性糸球体腎炎は、肉眼的血尿の原因になりうる
- c. 尿沈渣で赤血球円柱の出現は、血尿が糸球体由来であることを示唆する
- d. アスコルビン酸摂取で尿潜血反応は偽陽性化する
- e. 小児に対して尿検査は疾患スクリーニングのため行われている

問6 CTにて多発嚢胞腎を疑われた患者で次に行うべき検査はどれか。1つ選べ。

- a. 腎生検
- b. 頭部 MRA
- c. 排泄性尿路造影
- d. 下部消化管内視鏡
- e. ガリウムシンチグラフィ

問7 腎臓における近位尿細管の機能障害の指標はどれか。1つ選べ。

- a. イヌリンクリアランス
- b. パラアミノ馬尿酸クリアランス
- c. 尿アルブミン
- d. 尿中 β_2 -ミクログロブリン
- e. 尿沈渣赤血球円柱

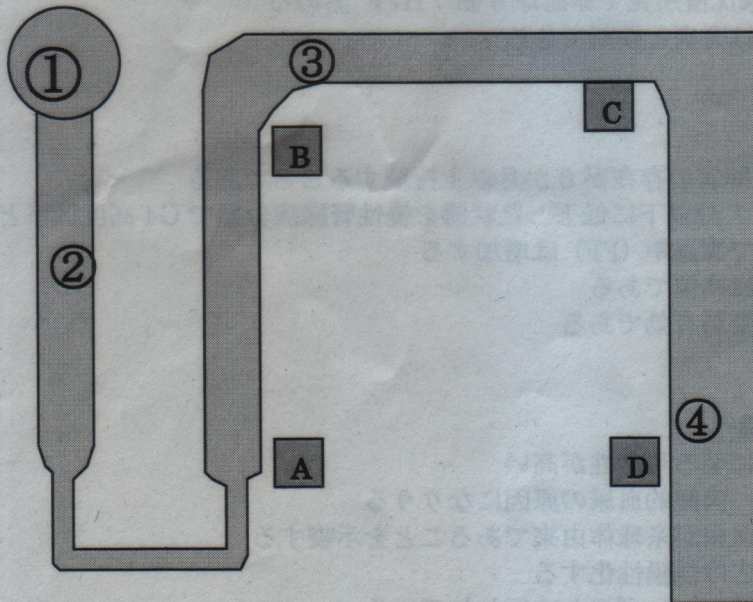
問8 糸球体疾患において正しいのはどれか。2つ選べ。

- a. IgA 腎症は慢性扁桃炎などの病巣感染が発症の原因となる
- b. 急速進行性糸球体腎炎の腎組織学的特徴は半月体の形成である
- c. ネフローゼ症候群の診断には1日尿蛋白量 3.5g 以上と LDL 上昇が必須条件である
- d. 膜性増殖性糸球体腎炎では血清補体価の上昇を認める
- e. 巣状分節性糸球体硬化症では尿蛋白の選択性が高い

問9 腎代替療法において誤っているのはどれか。2つ選べ。

- a. 慢性透析患者の死亡原因では悪性腫瘍の割合が最も高い
- b. 透析液の組成ではカリウムは高値に設定されている
- c. 血液透析は拡散や濾過の原理を用いて尿毒素や水分の除去を行う
- d. 血液濾過では血液透析に比べ分子量の大きい尿毒素の除去に優れている
- e. 腹膜透析では水分の除去を主にブドウ糖による浸透圧差を利用して行う

問10 下記図は腎臓の構造の一部を模式的に示したものであるが①から④の名称を書け。



上記図の A~D 付近のチャンネル等に関係の深いものを下記 (あ~え) より選べ。

あ: ループ利尿薬 い: サイアザイド系利尿薬 う: アルドステロン え: 抗利尿ホルモン